

【報道関係各位】

2021年1月8日
三谷産業株式会社

三谷産業、フエ大学フエ科学大学と 包括的協力に関する覚書を締結 ～技術交流や文化交流を通じて双方の発展を目指す～

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、1月7日（木）、ベトナム社会主義共和国・トゥア ティエン フエ省フエ市のフエ大学フエ科学大学（以下 フエ科学大学）と、包括的協力に関する覚書の調印式をオンライン形式で執り行いました。

フエ科学大学は、現在7大学と2学部により構成されるベトナム中部の代表的な大学であり、地域の社会、文化、経済の発展を担う人材の育成を行っています。

フエ科学大学と三谷産業グループは、三谷産業ベトナム子会社の Aureole Construction Software Development Inc.、Aureole Information Technology Inc.が、それぞれ同大学の建築学部、情報学部と相互協力に関する覚書を締結しています。

今回の包括的協力に関する覚書は、フエ科学大学と三谷産業グループがより多くの分野で連携し、技術交流、文化交流を通して双方の発展につなげることを目指しています。

オンライン調印式には、フエ科学大学 Vo Thanh Tung 学長、三谷産業からは取締役会長 三谷充、代表取締役社長 三谷忠照、また来賓として在ダナン日本国領事事務所 矢ヶ部義則所長、ダナン日本商工会議所 黒川邦彦副会頭ら、計20名が出席しました。

■包括的協力に関する覚書 調印式概要

日時： 2021年1月7日（木）12:00～13:00（日本時間）

場所： フエ大学フエ科学大学（ベトナム社会主義共和国トゥア ティエン フエ省フエ市）
三谷産業金沢本社（石川県金沢市）

※オンラインで中継



調印式後、記念撮影を行いました。

代表取締役社長 三谷忠照（左）、取締役会長 三谷充（右）

(補足情報)

【三谷産業グループのベトナム事業について】

三谷産業のベトナム子会社の総称を Aureole (オレオ) グループと称しています。“Aureole”とは、フランス語で「栄光」を意味する言葉であり、ベトナム子会社の社名に冠しています。三谷産業が1994年にベトナム・ホーチミン市において事業を開始し、2021年1月現在ではベトナム国内において、現地子会社7社およびハノイ・ホーチミン駐在事務所合わせて計16拠点、現地社員数は約2,400人を有する規模になっています。



【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

石川県金沢市で創業して92年、ベトナムで創業して26年の複合商社です。北陸、首都圏、ベトナムを地盤に、化学品／情報システム／樹脂・エレクトロニクス／空調設備工事／住宅設備機器／エネルギーの6セグメントで事業を展開しています。商社でありながら、時にメーカーとして、また時にコンサルタントとして、お客様にとっての最適を追求するとともに、「創業90年を越えるベンチャー企業」として更なる進化へと挑戦しています。

2020年3月期：連結売上高 77,595 百万円／連結従業員数 3,355 名

<本件に関するお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 コーポレート本部経営企画部 PR 企画課 (担当：木下・三浦)

TEL：03-3514-6003